

# ご案内

那医発第 168 号  
令和 5 年 6 月 5 日

施設長 各位

那覇市医師会  
会 長 友利 博朗  
担当理事 平良 直人



## ウェブサイトの改ざんに関する注意喚起について(情報共有)

平素より医師会事業へのご支援ご協力賜り感謝申し上げます。  
沖縄県医師会を通じて「ウェブサイトの改ざんに関する注意喚起について(情報共有)」が届きましたのでご案内申し上げます。  
また、関係文書は当会ホームページ(新着情報→【医療機関向け】各種情報提供)に掲載しております。

☆ 問合せ先(那覇市医師会 事務局:石垣・前泊 / 電話 098-868-7579)

.....記.....

沖医発第 377 号 F  
令和 5 年 6 月 2 日

地区医師会担当理事 殿

沖縄県医師会  
理事 比嘉 靖  
(情報システム担当)

## ウェブサイトの改ざんに関する注意喚起について(情報共有)

今般、沖縄県警察本部から標記文書の発出がありましたのでご連絡致します。  
本通知は、沖縄県内においてホームページ制作ソフトの脆弱性を狙った、ウェブサイト改ざん事案が複数発生していることから、注意喚起の案内となっております。  
ウェブサイトの改ざん内容としては、①ウェブサーバー内に見知らぬ html ファイル(偽サイト)データが置かれる。②ウェブサイトに外部に接続する不審なスクリプトを仕込まれている等が確認されております。  
確認方法としては、①検索サイトで「site:(自社ドメイン)」を入力して、検索。②検索結果に見覚えのないページが表示された場合、改ざんされている可能性があるとのことです。  
対策としては、システム担当者への連絡、不正ページの削除、バックドア設置有無の調査脆弱性の除去(制作ソフトを最新バージョンへアップデート)となっております。  
このサイト改ざんは、閲覧しても一見して変化が少ないため、変更気付きにくく、被害を認識しづらい状況となっております。  
しかし、対策せずに放置しておくと、ウェブサーバー上にある情報の漏洩や偽サイトの被害者から責任追及といった被害拡大に繋がるおそれがあるとのことです。  
また、サイトの管理・運営を外部企業に委託している企業等については、運営管理体制や契約内容の再確認も含めた対策が必要となる場合もあるとのことです。  
つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただきますとともに、貴管下関係医療機関等への周知方につきご高配を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

- 沖縄県警察本部サイバー犯罪対策課より情報提供チラシ(3種類)

※関係文書は文書管理システムへ掲載致します。

沖縄県医師会事務局業務 2 課:平良、宮城  
TEL:098-888-0087  
FAX:098-888-0089  
g2@okinawa.med.or.jp



令和5年5月

# 沖縄県サイバー情報

## 御社のウェブサイト 改ざんされていませんか？

どうやったら改ざんされていることが分かるの？



### 自社ウェブサイトを検索してみましょう！

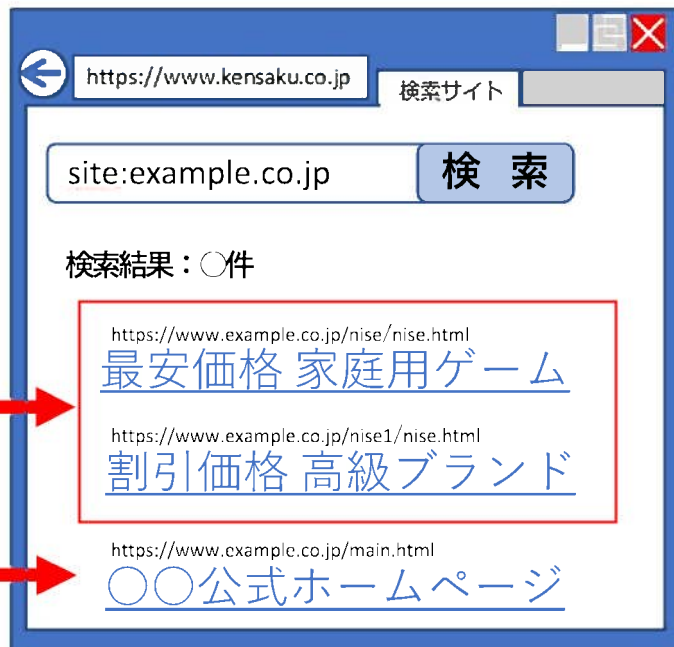
#### ① 検索サイトで

『**site:(自社ドメイン)**』  
と入力して検索！（www等のサーバ名は不要です。）

【例】自社のウェブサイトが「www.example.co.jp」の場合、「site: example.co.jp」と入力してください。

② 検索結果に**自社ドメイン**を使用した**見覚えのないページが表示**されたら、**改ざん**（不正にファイルを蔵置）されています！

自社公式ウェブサイト



### 改ざんされていた場合はすぐに対策を！



自社の担当者等に連絡の上、不正なページの削除、ぜい弱性の修正等の対策を行ってください。

また、アクセスログ等を保存の上、最寄りの警察署又は都道府県警察本部のサイバー犯罪相談窓口に通報・相談してください。

都道府県警察本部のサイバー犯罪相談窓口はこちら⇒

<https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html>



Okinawa Prefectural Police  
Cyber Crime  
Control Division

沖縄県警察  
サイバー犯罪対策課  
フォロワー募集中！

Twitter



LINE

